

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書の訂正報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成25年6月18日
【会社名】	大東建託株式会社
【英訳名】	Daito Trust Construction Co. , Ltd.
【代表者の役職氏名】	代表取締役 社長執行役員 熊切 直美
【本店の所在の場所】	東京都港区港南二丁目 1 6 番 1 号
【電話番号】	(03)6718-9111 (大代表)
【事務連絡者氏名】	取締役 常務執行役員 経営管理本部長 中田 修二
【最寄りの連絡場所】	東京都港区港南二丁目 1 6 番 1 号
【電話番号】	(03)6718-9111
【事務連絡者氏名】	取締役 常務執行役員 経営管理本部長 中田 修二
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町 2 番 1 号) 株式会社名古屋証券取引所 (名古屋市中区栄三丁目 8 番 2 0 号)

## 1【臨時報告書の訂正報告書の提出理由】

平成25年5月21日付で、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第2号の2の規定に基づき提出しました、ストックオプションとしての新株予約権の発行に関する臨時報告書の記載事項のうち、「発行価格」及び「発行価額の総数」が確定いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第5項の規定に基づき臨時報告書の訂正報告書を提出するものであります。

## 2【訂正内容】

訂正箇所は\_\_\_\_を付して表示しております。

### 3. 発行価格

(訂正前)

本新株予約権の発行価格は、以下の ないし の基礎数値に基づき、ブラック・ショールズ・モデルにより算出した1株当たりのオプション価格に付与株式数を乗じた金額(1円未満の端数は切り上げ)とする。

$$C = Se^{-\lambda t} N(d_1) - e^{-rt} XN(d_2)$$

ここで

$$d_1 = \frac{\ln\left(\frac{S}{X}\right) + \left(r - \lambda + \frac{\sigma^2}{2}\right)t}{\sigma\sqrt{t}}, d_2 = d_1 - \sigma\sqrt{t}$$

1株当たりのオプション価格( $C$ )

株価( $S$ ): 平成25年6月17日の東京証券取引所における当社普通株式の普通取引の終値(終値がない場合は、翌取引日の基準値段)

行使価格( $X$ ): 1円

予想残存期間( $t$ ): 5.5年

ボラティリティ( $\sigma$ ): 5.5年間(平成19年12月18日から平成25年6月17日まで)の各取引日における当社普通株式の普通取引の終値に基づき算出した株価変動率

無リスクの利子率( $r$ ): 残存年数が予想残存期間に対応する国債の利子率

配当利回り( $\lambda$ ): 1株当たりの配当金(平成25年3月期の配当実績)÷上記に定める株価

標準正規分布の累積分布関数( $N(\cdot)$ )

(訂正後)

新株予約権1個当たり730,400円(1株当たり7,304円)

### 4. 発行価額の総額

(訂正前)

未定

(訂正後)

104,461,500円

以上